



2019年5月22日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平
(コード8739 東証第一部)

**「R&I ファンド大賞 2019」受賞に関するお知らせ
確定給付年金部門**

本日、当社子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長 阿部修平）が運用する「日本株式長期厳選投資戦略」が、株式会社格付投資情報センターの選定による確定給付年金部門において、優れた成績をあげた運用戦略として「R&Iファンド大賞2019」を受賞したことをお知らせいたします。

確定給付年金 国内株式グロース部門

『日本株式長期厳選投資戦略』

今回の受賞を励みに、今後とも一層の商品開発力と運用力の向上を図り、お客さまにご満足いただけるサービスを提供し続けるよう努力するとともに、より多くの皆様に「日本株、そしてアジア株といえばスパークス」と認知していただけるよう努力して参ります。

なお、当該アワードにおける選考方法等については、別紙をご参照下さい。

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

- 本件に関するお問い合わせ先
スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL : 03-6711-9100 Email : pr_media@sparxgroup.com



【別紙】

「R & Iファンド大賞 2019」の選考方法について

「投資信託部門」、「iDeCo・DC部門」、「NISA部門」、「確定給付年金部門」では2017、2018、2019年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2019年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託10年部門」では、2014、2019年それぞれの3月末における5年間の運用実績データを用いた定量評価および2019年3月末時点における3年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2019年3月末における10年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託20年部門」では、2009、2019年それぞれの3月末における10年間の運用実績データを用いた定量評価および2019年3月末時点における3年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2019年3月末における20年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託部門」、「iDeCo・DC部門」、「NISA部門」、「投資信託10年部門」、「投資信託20年部門」ではシャープ・レシオを採用、「確定給付年金部門」では定量評価にインフォメーション・レシオを採用している。表彰対象は償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託部門」、「NISA部門」、「投資信託10年部門」、「投資信託20年部門」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「iDeCo・DC部門」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上の条件を満たすファンドとしている。「投資信託／総合部門」では、2019年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間におけるシャープ・レシオの残高加重平均値によるランキングに基づき表彰している。「投資信託部門」、「投資信託／総合部門」、「投資信託10年部門」および「投資信託20年部門」は確定拠出年金専用ファンド、SMA・ラップ口座専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「iDeCo・DC部門」はiDeCo・DC（個人型および企業型確定拠出年金）向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA部門」はR&I独自の「NISAスクリーニング」基準を満たした国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金部門」は『R&Iユニバースデータサービス』に登録されている運用商品を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。

投資一任契約に関する留意点

お客様との投資一任契約にかかる運用においては、主として株式など値動きのある証券またはそれらを投資対象とする投資信託に投資しますので、運用資産額は株式市場等の動向などにより変動し、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。投資元本および利回りが保証されているものではありません。お客様が実際にご契約される個々の投資戦略に適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。投資一任契約に係る費用の項目や料率等は個々の投資一任契約によって異なるため、費用の料率はスパークス・アセット・マネジメント株式会社が運用する投資一任契約のうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。投資一任契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読み下さい。

投資一任契約に係るリスクについて

主に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券などの値動きのある証券等（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので、投資対象資産の価格は変動します。したがって、元本が保証されているものではなく、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、投資対象資産の価格の下落により損失が生じ、投資元本を割り込むことがあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。

上記は投資一任契約に係るリスクの一部を記載したものであり、個別の投資一任契約ごと、投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

報酬及び手数料について

投資一任契約に係る報酬体系

投資顧問報酬： 顧客の契約資産（1億円以上）を一定の期日に時価評価した金額に一定料率を乗じて算出します。料率は年率2.16%（税込）を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。

実績報酬(※)： 投資一任契約により、実績報酬がかかる場合があります。

※実績報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額を示すことができません。

その他の費用・手数料： 組入有価証券の売買の際に発生する売買手数料等の有価証券取引に係る費用等その他の費用をご負担いただきます。

投資一任契約に基づき投資信託を組み入れた場合は、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等の有価証券取引に係る費用等、販売手数料、信託報酬、組入れ有価証券の売買及び保管並びに信託事務にかかる諸費用、監査費用、信託財産留保額、解約手数料を直接または間接的にご負担いただくことがあります。

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、投資一任契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読み下さい。

<運用会社>

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第346号

加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

■ 当資料はプレスリリースを目的として、スパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■ 当資料は、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。このため、当資料の第三者への提示・配布や当資料を用いた勧誘行為は禁止いたします。■ 当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写をすることを禁じます。

以上